

 1月24日～30日は、**全国学校給食週間**です！
 

日本の学校給食は、明治22年、山形県鶴岡町（現在の鶴岡市）で

始まったといわれています。その後、各地に広まったものの戦争による食糧不足で中断されてしまいました。戦後は、子どもたちの栄養不足改善のため、昭和21年にアメリカから支援を受けて、翌年1月から給食が再開されました。支援を受けた12月24日を「学校給食感謝の日」としていましたが、昭和25年からは、冬休みと重ならない1月24日～30日を「全国学校給食週間」と定められました。

学校給食週間中は、日本各地の郷土料理を実施します。給食を通して、様々なことを学んでもらえることを目指しています。

□・き（ねつやちからのもとになる） ○・あか（ち、にく、ほねをつくる） ☆・みどり（からだのちょうしをとのえる）

* はしは、毎日清潔なものを持参しましょう。
 * 材料の都合により、献立を変更する場合があります。